

## 問題【国語】

発音すると長い単語のことを「長大語」と言います。長大語について次の質問に答えましょう。

- (1) 落語の「寿限無」の主人公の名前を答えましょう。
- (2) 日本語で一番長い名前の植物は何でしょうか。
- (3) 日本で一番長い駅名を答えましょう。

## 豆知識 雑学コラム

### 長〜いエピソード

「寿限無」は、父親が子供にいい名前をつけようと、和尚さんにありがたい言葉を聞いて、どれもいい言葉だから全て繋げて子供に名付けたところから始まる有名な落語です。「寿限無」に限らず、日本語には多くの長い単語が存在します。今回はそんな長い単語について見ていきましょう。

辞書に出てくる一番長い植物の名前はアマモという海藻の別名の「リュウグウノオトヒメノモトユイノキリハズシ（竜宮の乙姫の元結の切り外し）」です。元結は髪を束ねるひものことで、岸に打ち上げられた葉の様子が竜宮城の乙姫の元結を連想させるものだったのでこの名前がつけました。生物の名前は、品種改良や新種発見の時にもとの名前に付け足して名付けていくことが多いため、辞書には載っていない長い名前の生物も多くいます。付け足して面白い名前がつけられたものとしては、「トゲアリトゲナシトゲトゲ」があります。これはもともと、トゲのある虫を「トゲトゲ」と呼び、この虫に似た虫でトゲのない虫に「トゲナシトゲトゲ」と名付け、さらに「トゲナシトゲトゲ」の仲間で見つかったのがトゲのある虫が発見されたので「トゲアリトゲナシトゲトゲ」と名付けたことに由来します。さらにトゲのない仲間が発見されたら「トゲナシトゲアリトゲナシトゲトゲ」になるのかなどか考えてしまいますよね。

日本で一番長い駅名の駅は熊本県にある南阿蘇水の生まれる里白水高原駅（みなみあそみずのうまれるさとほくすいこうげんえき）（以下、白水高原駅）と茨城県にある長者ヶ浜潮騒はまなす公園前駅（ちょうじゃがはましおさいはまなすこうえんまええき）の二駅で、漢字表記では白水高原駅の方が14文字で長いですが、ひらがな表記では二駅とも22文字で同じになります。実は、白水高原駅は2016年の熊本地震の影響で今は不通になっています。さらに、同じ地震で名前の由来になった水源も一時水が枯れてしまい、「南阿蘇の水生まれる里」の名前は危機的状況になりました。その後、土砂を取り除くなどの地元の人々の努力があって、水源は元に戻ったそうです。白水高原駅も水源のように元どおりになることに期待したいですね。

長い名前にはその長さに込められたエピソードがあります。それを調べて見ることでいろいろな発見ができるのではないのでしょうか。

## 【解答】

- (1) 寿限無 寿限無五劫の擦切海砂利水魚の氷行末曇
- (2) リュウグウノオトヒメノモトユイノキリハズシ
- (3) 南阿蘇水の生まれる里白水高原駅、長者ヶ浜潮騒